

■屋内回線区分イメージ図

屋内回線区分は4つ(下図中の①～④)に分類されます。端末を設置するビルの指定業者(構内配線を敷設・保守している工事業者やビル管理会社)がある場合は、ほぼ「MDF荷札」区分となります。また、日本銀行手配の業者は2社あり、回線工事および DSU 接続工事は NTT が、CE ルータの設置はソフトバンクが実施します。

回線敷設工事完了時に NTT 作業員より受け取る工事完了報告書にて、工事完了時の施工区分が、『中継端末、回線に関する申出書』あるいは『中継端末、回線に関する変更等に関する願書』にてご申請頂いたとおりになっていることをご確認ください。

DSUとCEルータは、日本銀行からの貸与物品です。

